

貸家案内

白銀町 四〇、〇〇〇
 同 商人向 二六、〇〇〇
 仲間町 同 四、〇〇〇
 同 同 八、〇〇〇
 同 同 七、〇〇〇
 同 同 八、五〇〇
 二ノ丸 同 八、五〇〇

加藤營業所
 白銀町(電話三二〇番)

梅毒 淋病

皮膚病專門婦人病

松村病院 町南平
 電話七〇一

スタ上好
 中形
 粋な
 手
 着尺モスリン
 本場 カヤ
 小町
 龜田屋
 電五七

種徳齋
 藥計 関内藥局
 電話四〇〇

新築落成 念紀の大勉強

評判の...
氷、氷、氷!
 一杯の御注文でも
 スグに配達します
 セヒ御引立を願ひます

みた いや

二丁目(電話三一九番)

氷水開業

暑中はカマボコ製造休業
動力應用 (アイスクリーム
 ミルクセーキ
 その他水豆や清涼飲料水数々を求
 めに應じます
 アイスクリームは御賣製造します

配達迅速

藤市
 二丁目(電話三〇五番)

松本のパン

1斤16錢
 1型25錢

1ツ5錢
 1ツ5錢
 6ツ10錢

平町四丁目
マツモトヤ
 電話二一四番

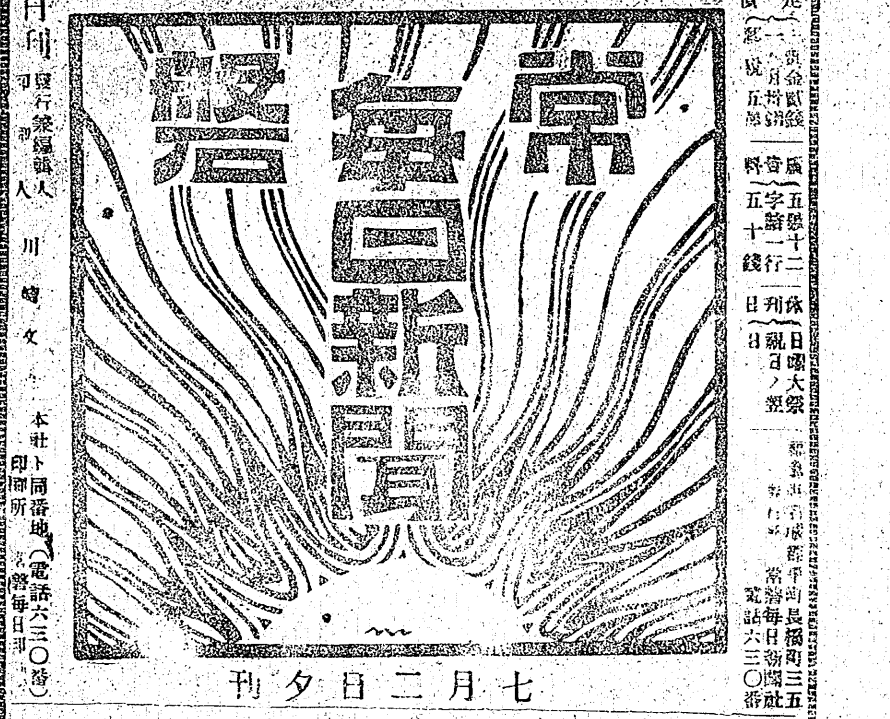
店よき
 5丁目

夏の御用意
 帽子
 扇子
 御用命は是非

モリタヤ
 電話三五三番

内小科
 花柳科
 病科
 (需應院入)

平町紺屋町
藤沼醫院
 電話長五〇七番



常盤文藝
 大敷網を見る

静水

◇燈台の磯より見ゆれ竹い
 かだ網沈むらじ眼鏡を
 さらば
 ◇うねり來る波にままる
 舟ながら我が身委ねば安
 けくぞ行く
 ◇たゞひとり陸に残れる弟
 の幼き顔も見えずうれつ
 づ
 ◇離りゆく松原緑ひとすじ
 につゞけばたゞも陸とし
 みゆれ
 ◇おほひなる龜の浮き出て
 大敷網の大きかし聲遠く
 じて

森新大 大景品福袋入!

今回新築記念の爲破額の安賣を致し
 其の上金十錢御買上の御客様に拾錢
 以上壹圓迄の大福袋入(大景品)を差
 上ます是非この機会を御利用多少に
 拘らず御買求めを願ひます

販賣 玩具、學用品、文具、書籍類
 品目 雜誌、樂器類、花かるた、糸類

警城平町二丁目(商號豆屋) **森下商店**

ツルヤ

イタヅラ音 三十錢ヨリ
 ホイル服 一圓半錢ヨリ
 富士網服 二圓ヨリ

御自由御覽になられる様店內に陳列致
 しました、特に御勉め品霜降學生服
 壹號一圓十錢、貳號一圓、參號九十錢
 平町四丁目

久松屋商店

警城平町五丁目 電話九番 一三九番

▽良品廉賣し勝る商畧なし△
 △確實敏捷は釜屋の生命なり△

高久病院

院長 醫學士 高久 忠
 副院長 新潟醫學士 赤羽 清
 藥局長 藥劑師 佐竹 菊雄

平町田町 電話五一三番

セメント
 壁用材料
 コールタール
 ペンキ塗料
 板ガラス

警城セメント株式會社
 代理店 **西村屋藥舖**
 平町二丁目(電三)

◇網引の節おもしろき唄聲
 の暁ると見れば鯛の跳れ
 る
 ◇小百人網引くおよそ三時
 間魚鱗をどりて聲高きか
 も
 ◇帆布敷きさひ避けのたる
 人々のをどりむれたち健
 ふるはずも
 ◇渦を巻く鹽屋の岬ののり
 い出てあな勇ましの漁りの
 わざ
 ◇大漁の旗押し立て、勇ま
 しみ人とかへり來わが手
 柄かに

活版印刷の
 御用命を御
 願ひします

明鮮美優
 嚀叮速敏

所刷印日每警常
 五三町橋長町平
 (番〇三六話電)

鯉群が散亂して 暫く大不漁

漁場は全く定めがつかず 餌付きも悪い

鯉漁は愈々本氣に臨んでおられるが、梅雨期のことから目下の海況は群遊全く算を亂して小名濱沿岸六十海里内外から二百海里以上にも姿を見せ更に

勝浦沖

方面にもうよついでると云ふ有様で漁場は何處と定めがつかず附近の大海原がそれだと云ふ程に擴大されてゐる然し餌付きは依然よろしくない

水温

十九度から二十度内外を示し二百五十海里附近は魚影は見られぬけれども小名濱東微南二分の一南二百九十海里前後に於て數回大魚群を發見した

海況の

變化を想像してゐる而して今回の潮流は逆潮四分の一海里位かど

小名濱修築

豫算に計上

内務省では三十日午前十時より内相官邸で來年度の豫

の農事試験場分場を見學し尼子亭において書齋會を催し散會したが出席者次ぎの如し

山内砲兵大佐、四家歩兵少佐、齊藤(昌)少佐、吉田歩兵大尉、本城一等軍

衣類を盗まれて 女房が悲觀の自殺

炊事場で首をつる

平町立町古物商植頭爲次内縁の妻大峰ハツ(五)は三十日午後二時ころ自宅炊事場の棟木に白木綿の中をつらして縊死したが原因は過般衣類中の箆筒が盗難にかゝり精神異状の結果である

二十口位か 平局の電話申込

平局の本年度寄附架設電話は過般申込受付開始以來申込み頗る僅少であつたが最近漸次締切期日も切迫と共に申込をなすもの現れ昨日現在にて十六口に達してゐるが締切りまでには二十口を突破するであらうと

銅像を参拜

昨日の將校會

石城郡在郷將校會第二回總會は昨日一日午前十時平町縣社子鐵倉神社に參集大越中佐の銅像を参拜の上現場において中佐戰軍當時の事蹟に關する由中砲兵大佐の講演ありそれより神谷村



庭 十家 十欄 十

梅雨の入浴

梅雨期には空氣の湿度が増すから皮膚の新陳代謝が減

平年作以上 測候所の觀測

石城郡下に於ける本年の稲作は苗代期間において日でも多く極めて順調であつたが苗代期間の末期から雨不足が打續いたため一部地方においては植付を延期するのやむなきに至つたものあり、早魃の被害も多少あつたの下收穫に影響するであらうと豫想されて居るが半年においては日でりの多い年は自然増收を來すが多から本年は確に平年作より以上であらうと測候所でも言つてゐる

青年訓練所 宣傳大運動

本日執行さる 青年訓練所にては既記の如く昨日の勅令發布記念日に宣傳運動を盛んに行ふ等の處雨天續きの爲め延期し本日午前八時半商校庭に訓練所生を始め在郷軍人分會青年團幹部集合整列して行進ラッパを先登に平全町を練り歩き入所勸誘の宣傳ビラを撒布し終つて警中舊グラウンドに引揚げ小憩の後山崎、藤田兩少尉指揮の下に勇壯なる演習を試み意氣天を衝くの概を示した

御大典記念 事業を協議

來る五日午前九時半から平町第二小學校において開會されるが議題は御大典記念事業兒童成績品展覽會開催女子青年團創立その他各種事項で當日縣から菅野縣視學が出席

きつさ 裁盆 期時ご方り作

すべて一年草 その他の草花は木振りには重きを置いて居らないが盆裁とするものは花ばかりでなく莖や幹の形も苦心されるところである。つまり花は無くともその大木然とした姿も心を樂ませるに充分なものがある、そこでこのきつさの盆裁作りの法を記させよう、從來は「傘作り」だとか「見臺作り」など一定の型にのみが行はれたものであるが、近時

立幹、懸崖双幹、株立、石附け、寄植などいろいろの方法がある、盆裁作りは充つ挿芽より二年間に繁るまゝに放任し三年目から始める、一体きつさは他の木と異なり、下方の枝が強く三四年の若木は根も近くに盛んに芽をふくものであるそれで上部を切りつめると思ふやうな形に作られる整枝の時は春三四月頃が第一、秋九十月頃がこれに次いでこの季節で随分ひどい事をしても枯れるやうな事はない枝を

備し枝の大小によつてそれを使ひ分ける若し枝を左にまげるなら左巻に枝の先端までゆるみをつけて巻、右にまげるなら右巻にする針金の基部は固定させることを忘れてはならぬ。針金を巻いたなら幹を思ふやうにまげる強く幹をまげる時は薬または粗質の麻を巻きその上に針金を巻けば樹皮が剥げない、挫折を防ぐには枝に添つて數條筋のやうに麻を入れ

更に麻を 巻いた上で針金を巻くがよい春針金を巻いたらその年の秋の末に除けば枝は固定してゐる

残りか二名 益々減る

平町のチフス患者は三十日一名退院残り二名となり終熄近きにありと見られてゐる

夏の衛生 各戸に注意

平町役場から 夏の衛生に關し平町役場では警察署と共同して近く市内各戸に印刷物を配布するが特に塵がい箱の設備を怠

海軍々樂隊 演奏會を催す

平町在住の海軍在郷軍人等相寄り來る十四日小名濱灣頭に寄港する軍艦五十鈴乗り込みの海軍々樂隊を招き演奏會を催す由